

## 1 研究主題

情報社会に主体的に生きる力を育む教育の研究と実践  
 ー教育の情報化の推進を通してー

## 2 教職員研修

### (1) 夏季実技研修会

- ① 日時 平成28年8月1日(月) 9:30~11:30
- ② 会場 宇和島市立鶴島小学校パソコン教室
- ③ 参加対象 宇和島市小・中学校情報教育主任
- ④ 参加者数 42名

研修	ICTを活用した授業改善 ～タブレット端末の活用について～ 講師：愛媛県総合教育センター 情報教育室 室長 杉村 英樹 指導主事 渡部 浩二
----	--

研修会①では、「ICT機器の活用について」と題して、ICT環境整備の目標と現状や授業におけるICT活用の最新の動向について御指導いただいた。また研修会②では、タブレット端末の基本的な概念や授業支援ソフトの活用を中心に具体的に分かりやすく実技を通して研修することができた。特に授業支援ソフトの活用として、投票アプリの活用や自習アプリの効用、カメラ機能や発表ノートの活用など授業の実際場面に即したタブレット端末の活用事例を紹介していただいたことで、宇和島市全ての小学校に配布されているタブレット端末活用の活性化につながった。

### (2) タブレット端末実践事例集

今年度新たに、市内全ての小中学校でタブレット端末(中学校は未導入のため、既存のICT機器)を活用した実践事例集を作製している。各校の情報教育主任が中心となって、タブレット端末の活用に関する意欲的な実践が集まってきている。今年度は校務用コンピュータの入替とも重なっており、コンピュータ環境の刷新を見据えて情報教育主任が一丸となって取り組むことができた。

(001) 平成28年度宇和島市情報教育研究会タブレット端末活用実践報告

学校名 三浦小学校  
氏名 栗 寿和

- 1 ねらい 【5年生 算数】 台形の面積の求め方を考える。
- 2 実践内容
  - ・(自力解決) 台形の面積の求め方をノートに記入する。
  - ・(グループ学習) タブレットPCに転記(グループになり、お互いの考えを交流する。)
  - ・(学級全体) グループPCから出された考えを、学級全体で共有する。

また、出された意見や、方法ごとに分類する。

  - ・(まとめ) 台形の面積の公式を使わなくても、既習内容を利用して台形の面積を求めることができる。
  - ・(練習問題) 練習問題を解く。
  - ・(動画視聴) いろいろな台形の面積の求め方を知る。(動画活用)
- 3 成果と課題
 

<成果>

  - ・タブレットPCを使用することで、児童の学習への意欲付けができた。
  - ・タブレットPCを使用することで、児童の考えをいろいろな形で発表しやすくなった。(グループ・学級全体) また、タブレットPCを使用することで、児童がどのように発表をすればよいかを考えるよい機会になった。

<課題>

  - ・せめてタブレットPC(教員用)にパワーポイントがあれば、教員が作成した資料等を児童に見せることができる。
  - ・プロジェクターやwi-fi環境が全教室にあれば、もっとICT機器を使用している授業が展開できる。(休み時間の10分間では、なかなか準備ができない現状がある。)
- 4 使用機器・ソフト・環境等
  - ・タブレットPC(教師用・児童用)
  - ・サイレックス
  - ・プロジェクター
  - ・普通教室支援ソフト




(003) 平成28年度宇和島市情報教育研究会タブレット端末活用実践報告

学校名 宇和島市立明倫小学校  
氏名 池田 周

- 1 ねらい
  - 現在学校に配置されているタブレット端末を、今以上に有効活用できる。
  - 校内全体にサポート体制を確立する。
  - 教職員全体のICT機器活用能力を向上させる。
- 2 実践内容
  - 教職員全体での研修(夏季休業中)
    - ① 実際の研修の前に(7月12日)
      - ・オピニオンリーダーの選出(各学年で研修をリードして進める役割)
      - ・事前打合せ(研修内容の検討・既存のICT環境の確認)
      - ・校内の実態調査について検討
    - ② 第1回勉強会(7月27日)
      - ・自己紹介等(宇和島市・富士通・都築テクノサービス他)
      - ・今後のスケジュールの確認(夏季休業中に全4回)
      - ・国策や自治体の事例等についての情報提供
      - ・ポータルについての説明(情報供給ポータルサイト「ちえぼー」について)
    - ③ 第2回勉強会(8月10日)
      - ・SKYを使った機器操作等の実習
      - ・勉強会で習った内容を使って、2学期以降の普通教室でタブレットを使用した授業を考える。
      - ・普通教室での接続の仕方についての実習
    - ④ 第3回勉強会(8月18日)
      - ・他学校の実践についての紹介
      - ・「発表ノート」を使用しているグループ学習
      - ・オピニオンリーダー向けの勉強会
    - ⑤ 第4回勉強会(8月25日)
      - ・検討会
      - ・普通教室でのICT活用想定資料を基に、教材や授業内容を構成し、実際に実機を使って授業をするところまでを想定し、各グループごとに話し合う。
      - ・各グループごとに成果発表
      - ・実際に構成したICTを活用した授業内容で模擬授業を行う。
  - 2学期以降の取組
    - ・実際にICTを使用した授業について考える。
    - ・富士通や都築テクノサービスの支援を受けながら授業を計画する。
    - ・実際に授業を行う。(12月…2年、1月…5年、2月…4年)
    - ・教職員の意識の変容を捉え、成果と課題をまとめる。
- 3 成果と課題
 

また、全ての計画した研修を終えた段階ではないが、教職員全体のタブレット等のICT機器への抵抗感は薄れてきている。また、タブレットの操作もスムーズにできるようになってきた。頭の中で、授業の場面を想定して計画を立てるようになってきているが、それを実践に移すには、まだまだ施設設備の点で問題を感じる。普通教室でも気軽に使えるような環境を整え、電子黒板と合わせた利用が進むと思われる。
- 4 使用機器・ソフト・環境等
  - タブレット・電子黒板・Wi-Fiのステーション等
  - 使用ソフトはSKYMENUに含まれる一式



## 3 今後の課題

来年度は全小学校へのタブレット端末導入も3年目を迎える。情報教育主任を中心とした実践を更に深め、よりよい機器活用の研究や指導力向上のための研修の充実に努めながら、児童生徒の情報活用能力等の向上を図りたい。